

5250 エミュレータシリーズ

5250 エミュレータ

IBMi システムを端末上でダイレクトに通信活用可能!

Handy5250/Wearable5250

■特長

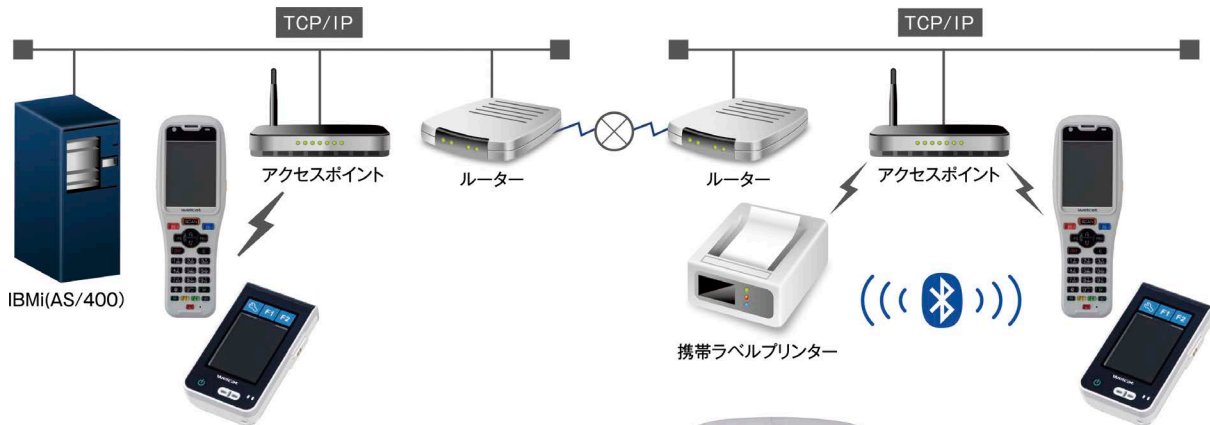
機能

- ・シンプルなネットワーク構成
- ・豊富な入力オプション
- ・柔軟なサインオン機能
- ・キー割当の変更や外字登録が可能
- ・ラベルプリンタ接続
- ・プログラム切替機能
- ・複数バーコードを一括読取マルチスキャン機能対応
- ・HF 帯 RFID の読取、書込みが可能

導入メリット

- ・プログラム言語を覚える必要がなく、通常の業務システムと同様に RPG 言語にて開発が可能
- ・ウェアラブルターミナル (WIT シリーズ) と連携し、ハンズフリーでバーコードや HF 帯 RFID 入力も可能
- ・ホストシステムとは無線アクセスポイントを通じて直接接続しますので、余計なゲートウェイ装置を必要とせず、すぐにシステム導入が可能
- ・ラベルプリンタを接続し、RPG プログラムから印刷制御が可能
- ・開発リソースの有効活用により、業務効率改善とコスト抑制を両立

導入例:



■対応機種

Handy5250 (HTN-5250)/Wearable5250 (WTN-5250) 対応機種	
XIT-301-R	ワイヤレス次元ハンディターミナル
XIT-320-R	ワイヤレス二次元ハンディターミナル
XIT-350-R	RFID ハンディターミナル
WIT-220-N	二次元ウェアラブルターミナル (マルチスキャン機能対応)
WIT-220-NR	二次元ウェアラブルターミナル (高速スキャン仕様)
WIT-250-N	HF 帯 RFID ウェアラブルターミナル